

登録コード	BSD81572		開講年度	2026			
授業題目	生体医工学演習（22BS以降）					担当教員	竹内 あかり
英文授業名	Seminar in Biomedical Engineering					副担当	
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室				授業形態	演習	備考	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2026BSカリ，2025BSカリ，2024BSカリ，2023BSカリ						
	【専攻】深い専門知識に基づいて自らの思考や妥当性を論理的に説明できる批判的思考力				生体医工学に関する専門分野の基礎知識、文献情報等のデータベース検索方法を修得し、生体医工学実験Ⅰで取り組んでいる研究テーマに関する専門書および論文を読解し、その内容について議論できるようになる。		
(2)授業の概要	授業は毎週月曜日の午後に行う。授業の前半では、英語で書かれた専門書を輪読する。後半では、生体医工学実験Ⅰで取り組んでいる研究テーマに関連する論文の内容について、学生が輪番で発表し、討論を行う。						
(3)授業計画	輪読に用いる専門書は、教員が指定する。研究テーマに関連する論文は、前もって各自で選定し、読解し、その内容を参加者に説明するためのプレゼンテーション資料を作成する。発表当日は、参加者にわかりやすく説明し、参加者からの質問に答える。発表が当たっていない日には、発表者に質問、コメントをし、討論を行う。						
(4)成績評価の方法	発表内容や討論への参加状況から、専門分野の理解度を総合的に評価する。						
(5)成績評価の基準	評価基準は概ね以下の通りとする。 1：専門書や学術論文を読み、授業中に分かりやすく説明する。 2：専門書や学術論文の内容を正確に、かつ、不足なく読み取れている。 3：1，2の専門書、学術論文に関連した引用文献やその他の専門書も学習して、内容を十分に理解している。 4：生体医工学実験Ⅰで取り組んでいる研究テーマに沿った、適切な内容の論文を選定して読解し、そこから得られた情報を、実験結果の考察や実験計画に反映している。 可：1までできている 良：2までできている 優：3までできている 秀：4までできている						
(6)事前事後学習の内容	授業中に取り上げられた専門書や論文の中に、理解できていない分析手法や専門用語が出てきた時には、各自で調べて、専門書や論文の内容を理解できるように勉めること。						
(7)履修上の注意	自主性をもって取り組むこと。						
(8)質問,相談への対応	随時対応する。不在時にはメールで連絡すること。						
(9)その他							
【教科書】	必要に応じて、指定する。						
【参考書】	必要に応じて、指定する。						